

平成31年度 事業計画（案）

1 基本方針

私たちは、「優しさと笑顔が集ういずみの家」を合言葉に障害を持つ人の笑顔と成長を目指して支援に取り組みます。

利用者の人権を尊重し、安全で安心な環境を整え、一人一人がその個性や能力を発揮して、主体的に行動できるように支援します。

また、就労の機会を提供し、生活力を向上させる取り組みを行うとともに、家族や地域の人々との連携を強化して社会参加を促進し、利用者が地域の一員として、心豊かに、生き生きとした自分らしい生活ができるよう支援します。

さらに、社会福祉事業の担い手として、多様化・複雑化する福祉ニーズに対応し、地域における公益的な取組みに努めます。

2 本年度の重点項目

(1) 社会福祉法人制度改革に伴い、法人としての運営体制整備・強化を図ります。

- ① 役員等の権限・責務・責任の明確化及び評議員会による理事会への牽制機能の強化
- ② 定款・事業計画・事業報告・財務諸表・現況報告書の情報開示
- ③ 利益供与の禁止、内部留保の明確化と福祉サービスへの再投下
- ④ 地域の福祉ニーズを踏まえて、無料又は低額な料金による事業の推進

(2) 事業所運営の更なる醸成を図るため、職員の処遇と資質の向上に努めます。

- ① 内外部の研修会等による職員のスキルアップ及び専門的知識の向上
- ② 職員の各種資格取得の支援
- ③ 就業規則他各規則の改定による職場環境の整備及び処遇の向上
- ④ 目標管理制度による人事考課制度の導入

(3) 地域利用者の総合的・専門的な相談支援を実施するため、特定相談支援事業の拡充を図ります。

(4) 利用者の社会的自立の促進と地域生活基盤の確保を図るため、グループホーム開設に向けた共同生活援助事業の準備を推進します。

(5) 利用者の就労機会の提供と社会参加の促進を目的とした「カフェ・ド・イズミノ」の取り組みを推進します。

3 多様な福祉ニーズに対応した質の高い障害福祉サービス事業の提供

(1) 生活介護事業

◎支援方針

日中活動の場として、常時介助や生活支援等が必要な利用者に対して、日常生活上の支援や介助とあわせて、生産活動や創作的活動、レクリエーション等の活動を提供し、利用者がその個性や能力を発揮して生き生きと生活できるように支援します。また、各利用者の障害程度や特性等に応じるため、個別支援計画に沿ってその利用者のペースにあわせた支援や介助等に心掛けます。

◎支援の概要

- ①個別支援計画の作成・見直し
- ②日常生活のきめ細かな支援と生活力の向上（毎月の個別支援記録の作成・記入と各家庭への配布）
- ③身体機能の維持・向上と健康保持
- ④発作、転倒等による事故防止
- ⑤集団内での生活経験の増進

(2) 就労継続支援 B 型事業

◎支援方針

社会活動への参加と自立を目標として、就労の機会を提供するとともに、生産活動その他の活動の機会を提供し、作業能力や意欲等の向上を目指します。そして良好な人間関係の構築や労働習慣・規律等を習得するとともに、就労の基盤となる生活力の向上を目指していきます。

また、桶川市役所庁舎内にオープンした「カフェ・ド・イズミノ」の円滑な運営を図り、多角的な視点から事業計画を推進し、工賃向上を目指すとともに近隣地域のイベント等に参加し、地域の人々との交流を図ります。

◎支援の概要

①就労支援

- a 生産にかかる知識・能力・態度の維持、向上
- b 工賃確保のための作業（製品づくり、商品販売、リサイクル）
- c 施設外作業（施設外支援等）の支援・拡充

②就労機会の提供と社会参加の促進

- a 桶川市障害者就労支援センターとの連携
- b 「カフェ・ド・イズミノ」の円滑な運営

③生活力の向上

- a 自立生活力・社会生活力の向上
- b 自立体験のための活動（委員会、文化活動、特別活動）
- c 地域の行事への参加

4 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための特定相談支援事業の推進

(1) 事業方針

ノーマライゼーションの理念に基づき、利用者の基本的人権を尊重するとともに、地域福祉を支える様々な関係機関と密接な連携を図り、利用者が住み慣れた地域で尊厳のあるその人らしい生活が継続できるよう総合的なサービスの提供に努めます。

(2) 事業内容

- ①関係機関との連携を図り、利用者の意向を反映したサービス等利用計画の作成
- ②モニタリングの実施
- ③サービス担当者会議の開催
- ④相談支援事業の利用者拡大

5 施設運営における事故防止と防災対策の強化

施設事故を未然に防止するため、各種訓練を通じ人命の安全確保に努め、危機管理に向けての啓発を強化していきます。

大規模災害の発生に備え、被害の防止と軽減を図れるよう防災体制の充実及び強化に努めます。

- (1) 事故防止についての施設内体制を整備
- (2) 災害発生に備えて、食品・備品等を順次整備
- (3) 地域との防犯・防災協力体制の整備

6 地域社会との協力関係の推進

地域社会に理解され、相互協力と連携を深めるため、施設からの情報を提供するとともに、地域の行事、訓練等への参加やボランティア等の受け入れ、地域交流活動の実施などを積極的に推進します。

社会福祉法人として地域社会に必要とされる福祉サービスを計画的に推進します。

- (1) 「地域公益活動」の推進
- (2) 地域の行事等への積極的参加

7 家族との信頼関係の構築

家族との親睦や交流を深め利用者、家族、職員間の信頼関係の推進を図るとともに、より充実した支援サービスを提供します。

- (1) 家族との意見交換を通じての支援サービスの向上
- (2) 家族との連絡を密接にし、連携を強化

8 適切な施設情報の発信

施設運営において積極的に事業や活動の情報をインターネット等で発信し、利用者、家族、福祉関係者にとどまらず、広く適切な情報開示を行うことで組織の信頼性を高めることに努めます。

広報活動を効果的に発信するため、広報の目的や対象者を明確化し、ホームページや広報等の内容の充実を図ります。

- (1) ホームページにおいて法人の理念、施設の財務や活動等の情報発信
- (2) 広報誌「いずみ野」の発行に際し、包括的な視点から施設活動を発信

9 利用者の人権擁護と虐待防止を徹底

利用者一人一人の権利擁護や人権を尊重し、差別のない地域社会でその個性や能力を充分発揮できるよう支援に努めます。

虐待防止委員会を中心にして、障害者の尊厳を守り、自立や社会参加の妨げとならないよう虐待の禁止・予防と早期発見に取り組みます。

- (1) 虐待の禁止・予防と早期発見のための虐待防止委員会の開催
- (2) 障害者虐待防止チェックリストを全職員対象に実施、また外部研修に参加するとともに、内部研修を開催し、虐待の防止に努める。

10 個人の権利利益を保護し、個人情報 の有用性に配慮した適切な取り扱いを実施

利用者等の個人情報に関し、適正かつ適切な取り扱いに努力するとともに、広く社会からの信頼を得るため組織体制を確立し、個人情報の保護に努めます。

個人情報を保護するため、適切な取得、利用、開示、委託等について事業者としての立場を遵守し、安全管理に努めます。

- (1) 個人情報管理の適正化
- (2) 職員の守秘義務意識の徹底

11 行政及び関係諸機関との連携の推進

行政や医療機関及びサービス提供事業者との連携を図り、情報の共有化を推進することで、関係諸機関との円滑な連携に努めます。

また各種施策や施設整備の充実を図るため、行政及び関係諸機関に対し、意見の交換や情報の共有に努めます。

12 年 間 計 画

月	法 人	施 設	支 援
4		入所式 施設点検	春のハイキング
5	監事監査	広報誌発行	春のふれあいフェスタ
6	理事会 決算・事業報告 監査報告 社会福祉充実計画 新役員の選定 定時評議員会 決算・事業報告 監査報告 社会福祉充実計画 新役員の選任 理事会 理事長の選定 現況報告書 資産登記	消防設備点検 職員健康診断	利用者健康診断
7		避難訓練（水害）	地域交流会
8			利用者暑気払い
9		総合防災訓練（地震・消火）	日帰りバス旅行
10			総合アート展 出展
11	理事会・評議員会 補正予算	応急救護訓練	市民まつり
12		消防設備点検 不審者対応訓練	環境整備 利用者クリスマス会
1	予算収支見込		初詣（初参り）
2		総合防災訓練（学園合同）	
3	理事会・評議員会 補正予算 事業計画 次年度予算		

14 業務分担表

(支援業務)

種 別	主な業務内容
保 健 ・ 衛 生	<ul style="list-style-type: none"> ・ 嘱託医による健康相談や定期健康診断を実施する。 ・ 毎月の血圧・体重測定を実施する。 ・ 利用者保健衛生委員会への支援を行う。 ・ 食中毒・感染予防等のプリント配布等を行う。
環 境 整 備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 除草、庭木の剪定、花壇の整備を行う。 ・ 窓拭き、床ワックス掛けを行う。 ・ 物置や倉庫等の整理を行う。 ・ 利用者環境整備委員会への支援及び施設周辺の環境整備を行う。
給 食 献 立	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者からの要望や嗜好、意見等を聞き、反映できるようにする。(選択メニュー、行事食含む) ・ 利用者給食献立委員会への支援を行う。 ・ 市場調査を行う。
行 事	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2つの事業において、合同で行われる行事等に対し、職員間の調整や連絡を行い、円滑な実施を図る。
新 規 受 入 れ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関係機関との連携を図り、新規利用者の確保に努め、円滑な受入れを行う。 ・ 特別支援学校の実習受け入れを行う。
実 習 生 受 入 れ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実習オリエンテーションを実施する。 ・ 専門職となるための実践指導を行う。 ・ 実習ノートと評価等を記入する。 ・ 反省会を実施する。
音 楽 療 法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 音楽療法士によるセッションを月2回(第2・4木曜日)に実施する。 ・ 音楽療法士が、参加利用者の「療法目標」と、実施日の「プログラム」を作成して行う。
ボランティア 受 入 れ	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボランティアの受入れに関する事を行う。 ・ 活動しているボランティアの把握を行う。 ・ サークル等からのボランティア訪問の申し込みに関する事を行う。

(総務・管理業務)

種 別	主な業務内容
事故防止・防災	<ul style="list-style-type: none">・各種訓練を通して安全防災の意識を高め、施設事故及び災害防止に努める。・建築物及び付属設備、防災整備、電気設備の保守点検を定期的実施する。・消防署員の指導による消火訓練、避難訓練、通報訓練、応急救護訓練を実施する。・災害発生時に対応するため、地域との連携を強化し安全の確保に努める。
研 修	<ul style="list-style-type: none">・委員会による外部研修等への参加有無の検討と全職員を対象とした内部研修会の実施。(研修報告含む)
広 報	<ul style="list-style-type: none">・ホームページにおいて、リアルタイムな情報を提供する。・広報誌「いずみ野」を作成する。
はばたき会	<ul style="list-style-type: none">・「いずみの家」と「はばたき会」との相互協力を図ることにより、利用者の支援向上に努める。・はばたき会例会に出席し、情報の交換に努める。
地 域 交 流	<ul style="list-style-type: none">・施設からの情報提供やボランティア等の受け入れ、地域行事への積極的参加を促進し、地域交流の活性化を図る。

(活動業務)

種 別	主な業務内容
大 正 琴 活 動	<ul style="list-style-type: none">・ボランティアの協力を得、毎週1回の活動を支援する。・地域の行事(ふれあいフェスタ、市民まつり等)に参加し、演奏する。
書 道 活 動	<ul style="list-style-type: none">・ボランティアの協力を得、毎月1回の活動を支援する。・「桶川市民芸術文化祭・総合アート展」への出展を支援する。
生 け 花 活 動	<ul style="list-style-type: none">・ボランティアの協力を得、毎月1回の活動を支援する。・「桶川市民芸術文化祭・総合アート展」への出展を支援する。
折 り 紙 活 動	<ul style="list-style-type: none">・ボランティアの協力を得、毎月1回の活動を支援する。・完成した作品を保存する。
音 楽 広 場	<ul style="list-style-type: none">・ボランティアの協力を得、月2～3回の活動を実施。・余暇活動として、歌を歌ったり、踊ったりする時間を設定し、楽しむ時間を支援する。

(その他業務)

種 別	主な業務内容
苦 情 相 談	<ul style="list-style-type: none">・苦情相談の適切な対応に努める。
個人情報保護	<ul style="list-style-type: none">・個人情報の適切な管理に努める。
虐待防止委員会	<ul style="list-style-type: none">・利用者の人権の擁護に努めるとともに虐待の早期発見、防止を図る。
地域公益活動推進	<ul style="list-style-type: none">・地域における公益的な取組の推進を図る。